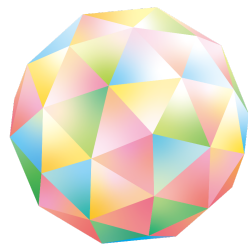


## HubSpotが「日本リスクリングコンソーシアム」に参画、 無料Eラーニングコンテンツ「HubSpot アカデミー」を提供

～調査結果「ビジネスパーソン約8割がリスクリングを知らない。リスクリングを知っていても、  
行動する人は7.8%にとどまる」を踏まえ、新たな学びに積極的な社会づくりを目指す～

CRM(顧客関係管理)プラットフォームを提供するHubSpot Japan株式会社(日本法人所在地:東京都千代田区、代表:カントリーマネージャー 廣田 達樹、以下「HubSpot」)は、あらゆる人のスキルをアップデートするリスクリング(\*1)に取り組むため、国や地方自治体、企業が参画する「日本リスクリングコンソーシアム」に参画します。HubSpotは、本コンソーシアムのリスクリングパートナーとして、無料Eラーニングコンテンツの「HubSpotアカデミー」を提供し、コンソーシアムプログラム受講者の皆様の学びを支援してまいります。

\*1:リスクリング:新しい職業に就くために、あるいは、今の職業で必要とされるスキルの大幅な変化に適応するために、必要なスキルを獲得する/させること。(出典:経産省/リクルートワークス研究所)



### 日本リスクリングコンソーシアム

学び続けよう、未来のために。

コロナ禍で社会全体の価値観が急激に変動する中、リモートワークの定着や週4勤務など、新しく柔軟な働き方の台頭により、多くのビジネスパーソンが自身のキャリアのあり方や成長の仕方について改めて向き合う機会が増えてきました。このような社会の変化を受けてHubSpotは企業と個人が持続可能な形で学びと成長を続けていくことの重要性を確信しており、今年5月にはグローバル5言語で世界中のビジネスパーソンの学びを後押しする「[World Certification Week](#)」を開催するなど、一企業として取り組みを続けてまいりました。今回、「日本リスクリングコンソーシアム」に参画し、国や自治体、企業が一体となるムーブメントの一員となることで、あらゆる方が積極的に新しい学びに向かっている社会作りを推進してまいります。

「日本リスクリングコンソーシアム」に参画し、国や自治体、企業が一体となるムーブメントの一員となることで、あらゆる方が積極的に新しい学びに向かっている社会作りを推進してまいります。

#### ■HubSpotが実施した「リスクリングに関する意識調査」結果から見たリスクリングの実態

本コンソーシアムの参画に伴い、HubSpotは独自にビジネスパーソンのリスクリングに対する意識調査(\*2)を実施しました。調査結果より、日本のリスクリングの現状について、以下のようなポイントが明らかになりました。

① ビジネスパーソン約8割がリスキリングを知らないと回答。リスキリングを知っている、行動する人は7.8%にとどまる。

- リスキリングを知らない、と回答したビジネスパーソンは全体の78.7%。(単一回答)
- リスキリングを知っている、実践したことのあるビジネスパーソン(一般社員、経営者・マネジメント層)は全体の7.8%にとどまる。(単一回答)
- 経営層・マネジメント層約60%が「会社としてリスキリングの施策を何も講じていない」(複数回答)と回答した。

② リスキリングの実践ができない理由「仕事の多忙さによる時間不足」が第一位

- ビジネスパーソンがリスキリングを実践できない理由の第一位は「仕事が忙しくて時間がない(35.1%)」第二位は「きっかけがない(32.1%)」(複数回答)
- 経営層・マネジメント層が回答する、企業がリスキリングを実践できていない理由の第一位は「リスキリングに関して知見のある人材がいない(18.3%)」、第二位は「従業員からのニーズが感じられない(17.2%)」、第三位「会社としてのメリットを感じられない(14.6%)」(複数回答)

③ リスキリングはビジネスパーソン個人だけでなく企業にもメリットをもたらす

- リスキリングの概念を認知しているビジネスパーソンが考えるメリット第一位は「今の仕事においてより良いパフォーマンスを発揮するのに役立つ」(48.1%) (複数回答)
- リスキリングを実践している企業の経営層・マネジメント層が回答した企業にとってのメリットの第一位は「社員のモチベーションアップ(49.6%)」、第二位は「社員の生産性が上がった(37.4%)」、第三位は「目標数字の達成などパフォーマンスの向上に寄与している(29.8%)」(複数回答)

#### ■調査結果を踏まえたHubSpot Japan代表廣田のコメントとコンソーシアム参画への意気込み



上述の調査結果でも明らかになった通り、多忙なビジネスパーソンが、持続可能な形で学びを続けていくには、学びの方法がそれぞれの個人の生活に応じて柔軟に提供される必要があります。「日本リスキリングコンソーシアム」で受講できる各パートナー企業のプログラムや、HubSpotが今回ご提供する「HubSpotアカデミー」は、受講者のニーズとライフスタイルに応じて、いつでもどこからでも学びを実現するプラットフォームです。このように、あらゆる立場の人にとってフレキシブルな学びのきっかけを増やしていく取り組みにHubSpotも尽力して参ります。

また、個人の意識と行動の変革だけではなく、企業が個人の学びのきっかけを提供し、サポートを続けることも重要です。リスキリングを実践していない企業からはその理由として「企業としてのメリットが感じられない」ことが挙げられていますが、逆に実践している企業からは「生産性の向上」「パフォーマンスの向上」などのメリットを感じていることがわかりました。リスキリングは、個人だけではなく、企業や社会にもポジティブな成果をもたらす可能性を持っています。今回のような民官一体となって学びを支援する取り組みや発信が、企業や自治体がリスキリングの実践を検討を始める一助となることを願います。

#### ■HubSpotが従業員のリスキリングをサポートする取り組み

HubSpotでは、従業員が持続可能な形で自分らしいキャリアを追求することを重要視し、サポートしています。例えば、リモートワーク環境下における燃え尽き症候群を防ぐための施策として導入している毎週金曜日の「ノーミーティングフライデー」はそれぞれの従業員の学びの時間としても活用されています。また、従業員の学びの費用を会社が負担し(年間55万円上限)、経済的な負担を抱

えることなく積極的に学びに取り組める環境づくりを行っています。今後も、当社におけるリスキリング奨励施策とその成果について積極的な発信を行い、企業と個人が一体となって学びに向かえるきっかけ作りを続けてまいります。

#### (\*2)『HubSpot調査:リスキリングに対する意識調査』実施概要

※調査結果は、単数四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります

調査企画・実施 HubSpot Japan株式会社  
調査委託先 株式会社マクロミル  
調査対象 企業経営者、フルタイムで企業に勤務するマネジメント層、  
フルタイムで企業に勤務する一般社員 計996名  
(経営者・マネジメント層470名、一般社員526名)  
調査方法 オンライン上でのアンケート調査  
実施期間 2022年5月18日～2022年5月20日  
調査地域 日本全国

#### ■日本リスキリングコンソーシアムについて

「日本リスキリングコンソーシアム」は、国や地方自治体、民間企業などが一体となって、地域や性別、年齢に問わず日本全国のあらゆる人のスキルをアップデートする「リスキリング」に取り組む新たな試みです。様々な企業によるトレーニングプログラムの提供や、就職支援、副業・フリーランス・アルバイトなどの幅広い就業機会の提供など、パートナーシップの輪を広げることで、全国の人々が学び続ける機会を創り出していきます。詳細は日本リスキリングコンソーシアムウェブサイトよりご覧ください。<https://japan-reskilling-consortium.jp>

上記ウェブサイトで会員登録(無料)の上、どなたでも受講いただけます。ウェブサイト上で目的やレベルに応じたトレーニングプログラムを検索することができます。

#### ■HubSpotアカデミーについて

2012年よりHubSpotアカデミーでは、インバウンドマーケティング、インバウンドセールス、カスタマーサービスなどを軸にした、さまざまな無料オンライントレーニングを提供しています。HubSpotアカデミーのミッションは、皆さまのキャリアアップやビジネス成長をサポートすることです。デジタル時代に最適なコンテンツを、認定資格コース・トピック別コース・小レッスンなどのさまざまな形式で学ぶことが可能です。<https://academy.hubspot.jp>

#### 【HubSpot Japan株式会社について】

HubSpotは、「使いやすさ」と「高度な機能」を両立させた製品とサービスで企業の成長を支援するクラウド型のCRM(顧客関係管理)プラットフォームを提供しています。HubSpotのCRMプラットフォームにはマーケティング、営業、カスタマーサービス、オペレーション、ウェブサイト管理などの製品が含まれており、顧客を惹きつけ、信頼関係を築き、顧客満足度を高めることで自社も成長していく「インバウンド」の思想の実践を支援します。企業の各成長フェーズのニーズに合わせて柔軟に拡張することが可能で、現在世界120カ国以上で143,000社以上に導入されています。

#### 【会社概要】

会社名 HubSpot Japan株式会社  
(※日本語表記が必要な際は「ハブスポット・ジャパン株式会社」とご記載ください)  
代表者 廣田 達樹(カントリーマネージャー)  
設立 2016年2月  
営業開始 2016年7月

資本金 500万円

所在地 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビルディング9F

事業内容 CRMプラットフォームの開発、販売、および関連サービスの提供

本社 HubSpot, Inc.(米国マサチューセッツ州ケンブリッジ)

ニューヨーク証券取引所上場(ティッカー:HUBS)

代表者 ヤミニ・ランガン(CEO)

従業員数 全世界 6,400名

企業サイト <https://www.hubspot.jp/company-information>

<関連リンク>

「HubSpot CRM」 <https://www.hubspot.jp/products/crm>

「Marketing Hub」 <https://www.hubspot.jp/products/marketing>

「Sales Hub」 <https://www.hubspot.jp/products/sales>

「Service Hub」 <https://www.hubspot.jp/products/service>

「CMS Hub」 <https://www.hubspot.jp/products/cms>

「Operations Hub」 <https://www.hubspot.jp/products/operations>

「HubSpot 公式ブログ」 <https://blog.hubspot.jp/>

「HubSpot for Startups」 <https://www.hubspot.jp/startups>

「HubSpot 日本語コミュニティー」<https://community.hubspot.jp>

「HubSpot アカデミー」 <https://academy.hubspot.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

HubSpot Japan株式会社 PR担当:浅井

TEL:03-6679-3628 e-mail:[pr-japan@hubspot.com](mailto:pr-japan@hubspot.com)